

2024年8月期 第1四半期 決算説明資料

マニー株式会社

THE BEST QUALITY IN THE WORLD, TO THE WORLD

2024年1月12日

製品セグメントのご紹介

サージカル関連製品

(眼科ナイフやステイプラーを中心とする手術用機器)



眼科ナイフ



ステイプラー

アイレス針関連製品

(医療用縫合針のOEM生産)



アイレス針



アイド針

手術用針付縫合糸
歯科用針付縫合糸ほか

デンタル関連製品

(歯科治療機器およびMMG (*)製品)



歯科用根管治療機器
(リーマ・ファイル)



歯科用回転切削機器
(ダイヤモンド)



歯科用修復材

(*) 歯科用修復材を生産・販売するドイツ連結子会社 MANI MEDICAL GERMANY GmbHの略称

2024年8月期 第1四半期決算

連結業績サマリー

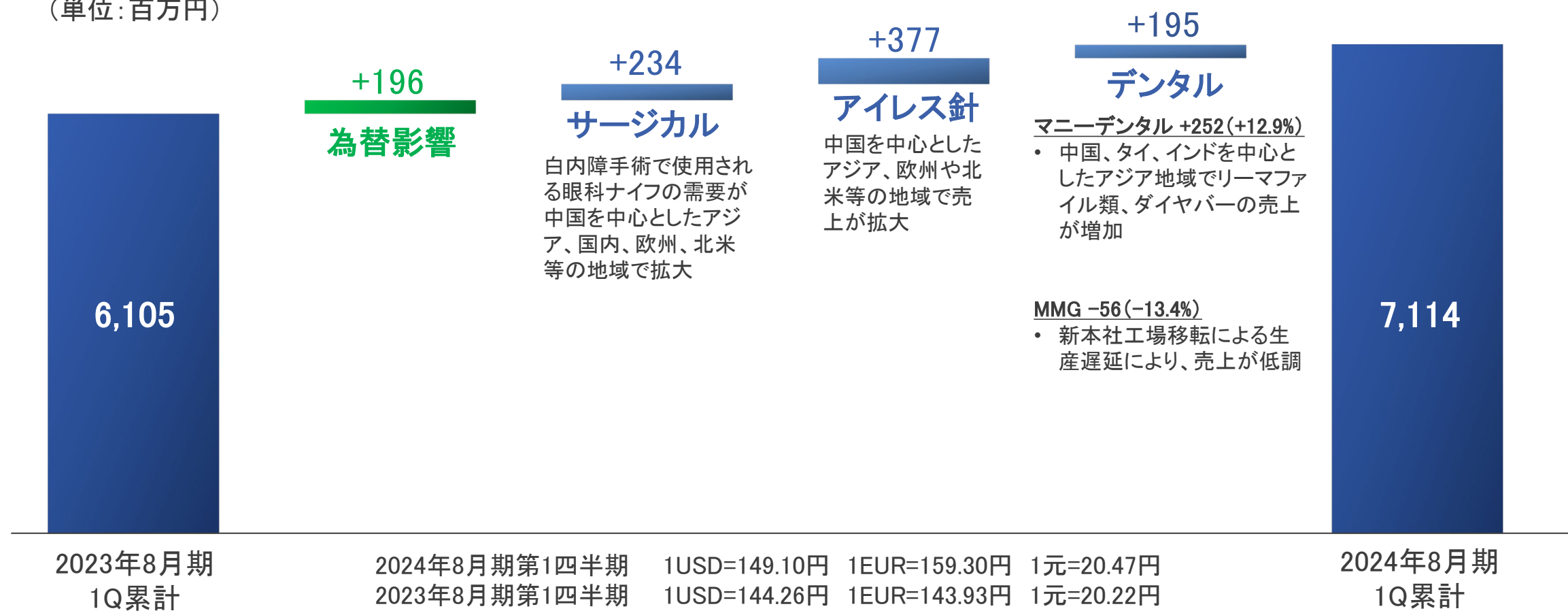
- 1Q連結業績は好調に推移。海外で製品需要の拡大が続く
 - アジア、北米地域を中心に販売が増加。アイレス針関連製品が業績を牽引
 - 売上高の成長や原価率の改善等により、営業利益・経常利益・純利益の増益幅も拡大
 - 通期計画に対しても順調に進捗。為替相場や中国の動向については引き続き注視

(単位:百万円)	2023年8月期 1Q実績 (A)	2024年8月期 1Q実績 (B)	増減額 (C=B-A)	増減率 (C/A)	2024年8月期 計画 (D)	進捗率 (B/D)
売上高	6,105	7,114	+1,009	+16.5%	27,500	25.9%
売上原価 (%)	2,455 (40.2%)	2,667 (37.5%)	+211	+ 8.6%	9,900 (36.0%)	26.9%
販管費 (%)	1,901 (31.1%)	2,224 (31.3%)	+323	+17.0%	9,350 (34.0%)	23.8%
営業利益 (%)	1,748 (28.6%)	2,223 (31.3%)	+474	+27.1%	8,250 (30.0%)	27.0%
経常利益	1,736	2,349	+613	+35.4%	8,250	28.5%
純利益	1,299	1,573	+274	+21.1%	5,900	26.7%

売上高の状況(セグメント別)

- 売上高は前年同期比+1,009百万円(+16.5%)の増収
 - 為替影響+196百万円
 - 全セグメントで増収となった一方、ドイツMMGの売上が低調に推移(新本社・工場の立ち上げにより生じた生産遅延による)

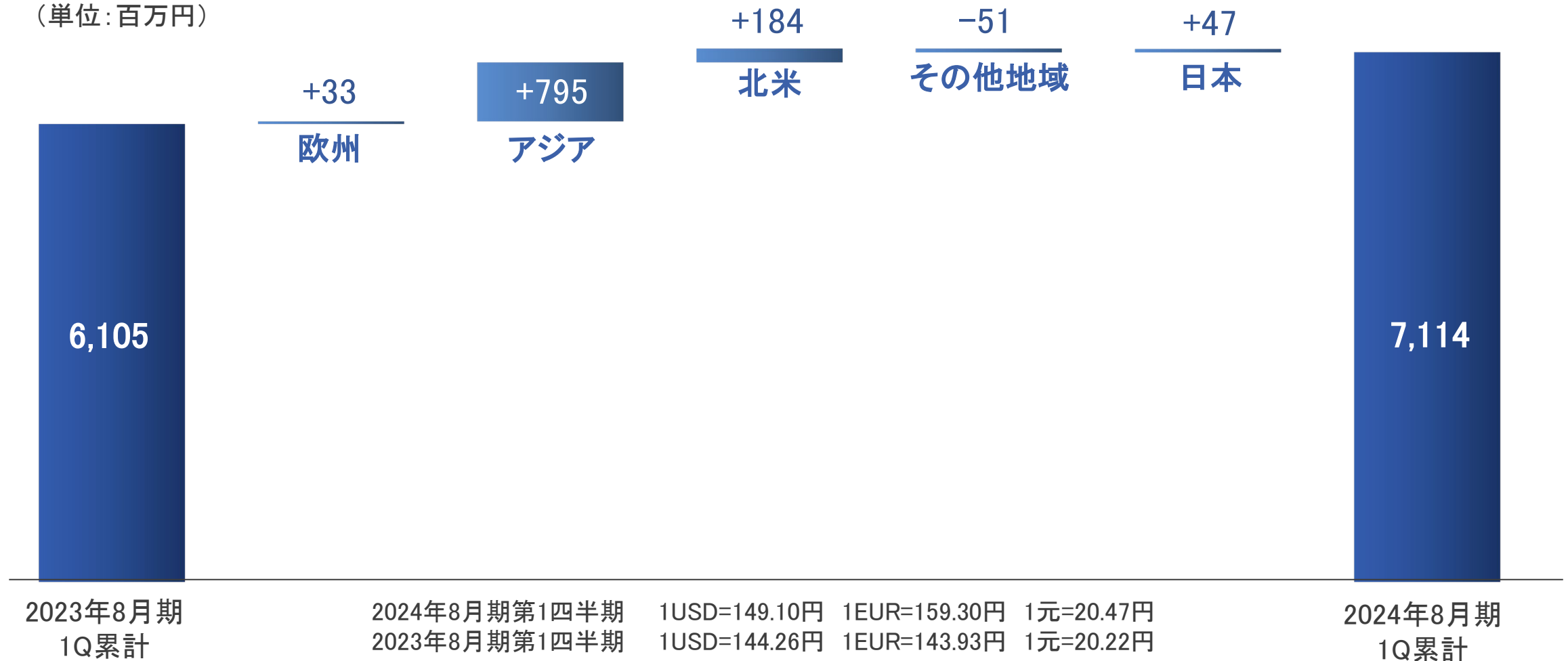
(単位:百万円)



売上高の状況(地域別)

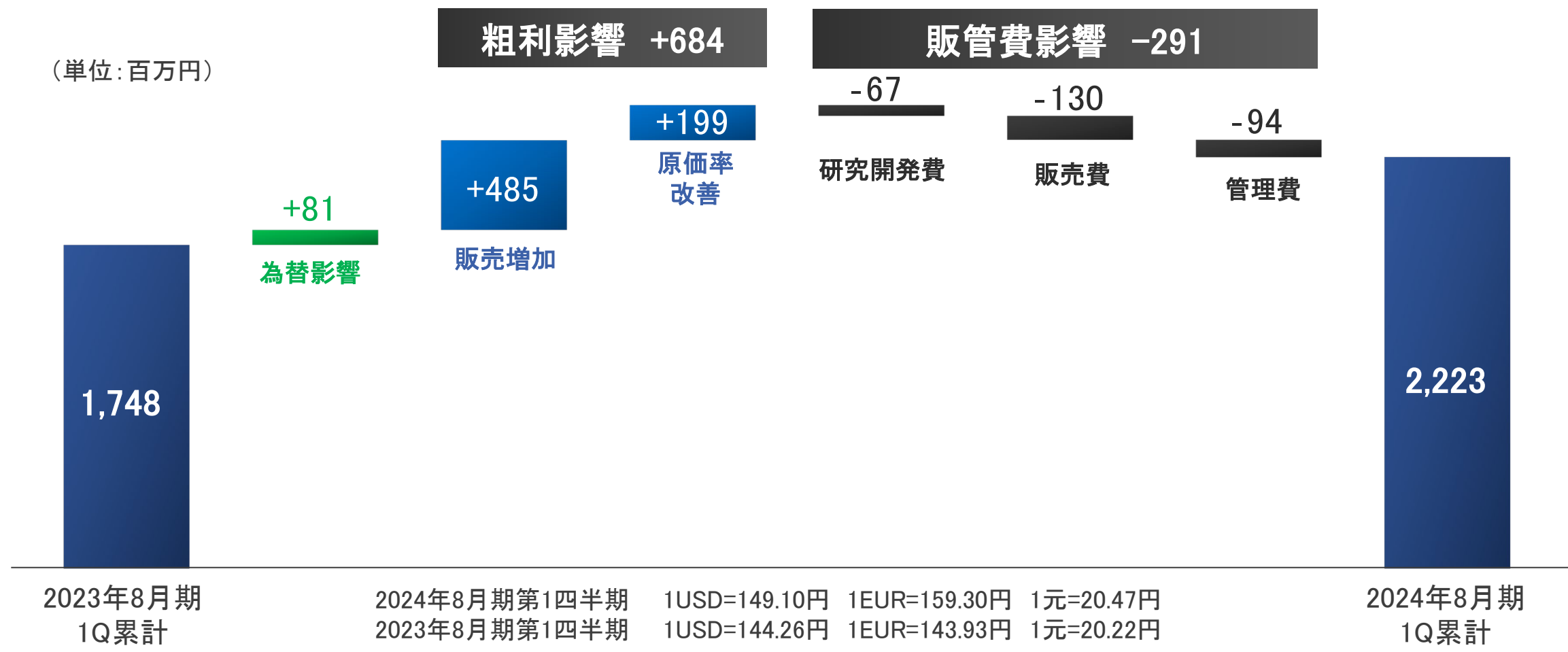
- アジア(中国とインド)、北米地域を中心に製品需要が旺盛
 - セグメント別の詳細については19ページ(補足資料)参照

(単位:百万円)



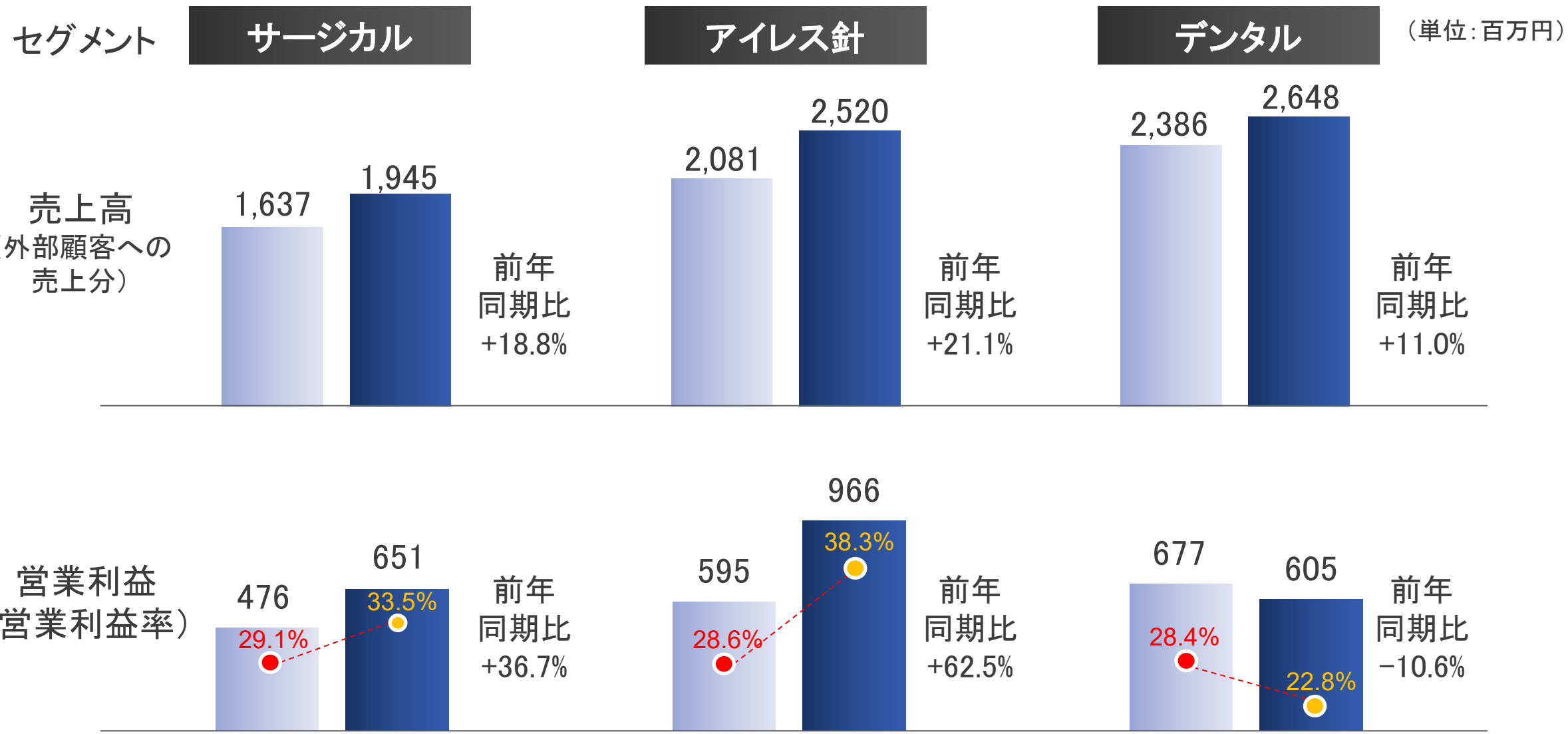
営業利益の状況

- 営業利益は前年同期比+474百万円(+27.1%)の増益
 - 為替影響+81百万円
 - 粗利影響+684百万円: 需要拡大による増収に加え、原価率の改善が粗利の増加に寄与
 - 販管費影響-291百万円: マーケティング活動に伴う販促費や本社における人件費等の管理費が増加



セグメント別業績

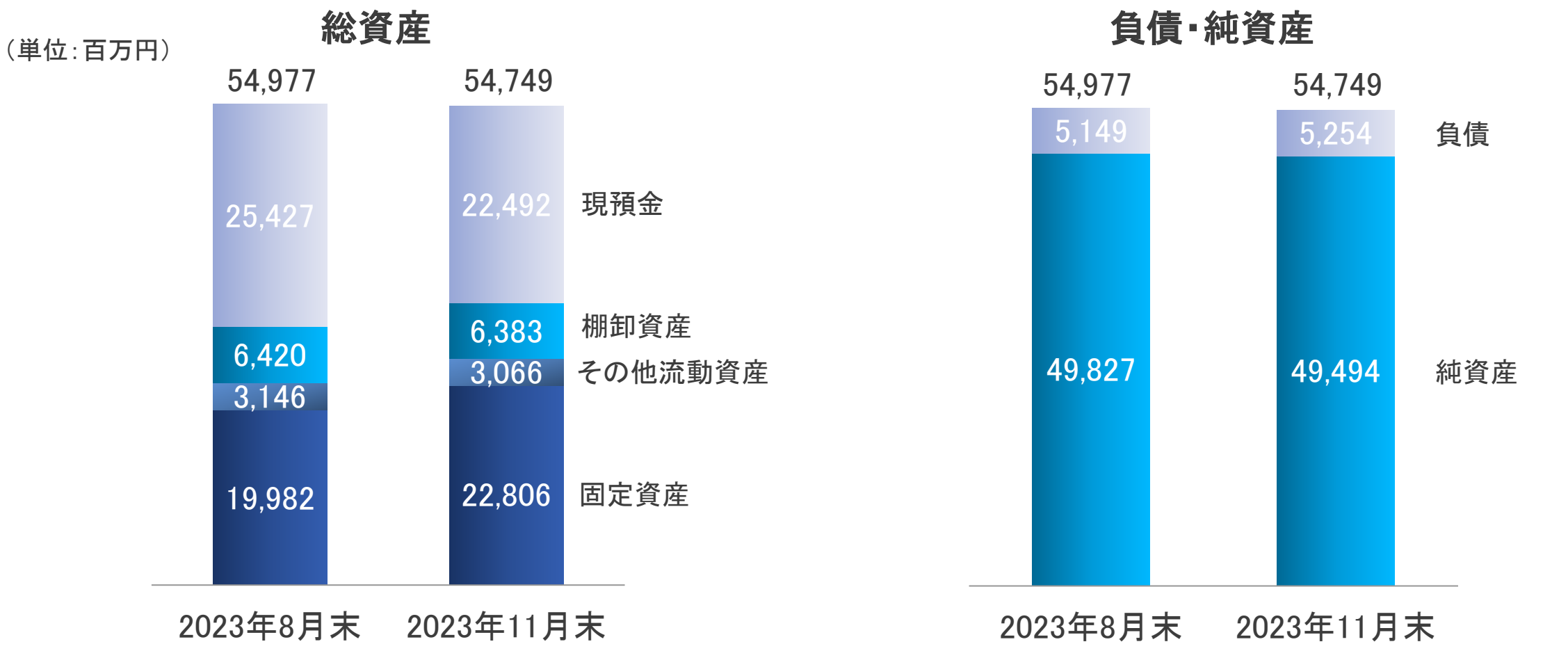
■ 2024年8月期1Q累計
■ 2023年8月期1Q累計



(注) セグメント利益の計算方法の変更による影響額については、18ページをご参照ください。

バランスシートの状況

- 強固な自己資本を維持。設備投資により固定資産が増加
 - 総資産227百万円減少: スマートファクトリー関連投資や配当に伴い、現預金が減少
 - 負債105百万円増加: 未払金、預り金(配当源泉税)、未払費用等の流動負債の増加
 - 純資産332百万円減少: 純利益を計上した一方、配当金の支払いにより利益剰余金が減少



トピックス

Topics #1 : マーケティング活動の実績

デンタル (World Dental Show2023)



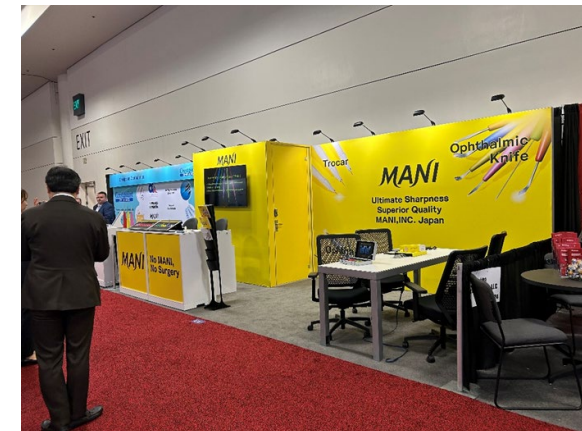
- 2023年9月29日-10月1日にパシフィコ横浜で開催された「World Dental Show2023」に出展
- KOL医師3名によるNiTiロータリーファイル「JIZAI」のハンズオンセミナーを実施



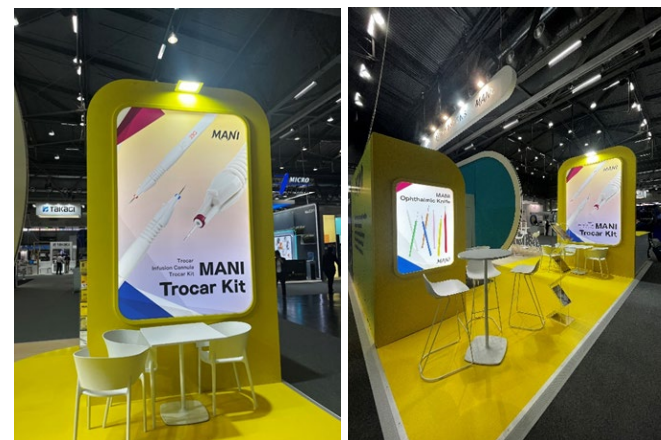
サージカル (眼科展示会ほか)



上図:ドイツで開催された
MEDICA 2023



上図:北米で開催された
米国眼科学会(AAO :
American Academy of
Ophthalmology)



左図:オーストリアで開催された
第41回 ESCRS 2023

Topics #2:「JIZAI」のマーケティング活動の進捗

KOL医師と連携したハンズオンセミナーを世界各地で実施

- 重点開発製品である「JIZAI」のマーケティング活動を世界各地で積極的に展開(特に1Qはインドで重点的に活動)
- 1人でも多くの医師に実際に使って頂き、品質の高さを実感頂くことを目標に、課題の克服に向け一丸となって取り組む



ドバイで開催されたKOL医師によるJIZAIのワークショップの様子



EU歯内療法学会でKOL医師のハンズオンセミナー



インドKOLによるコロンビアでの学会レクチャー

		JIZAI関連イベント開催回数 (期間:23/09-23/11)
国内		19回
海外		54回
	アジア (うち、インド)	44回 (34回)
	欧米・その他	10回
合計		73回

Topics #3: グループ会社の活動状況

MANI MEDICAL GERMANY GmbH (MMG)

- 2023年9月より新本社・工場に移転し生産活動を開始
- 今後、歯科用修復材の生産能力の増強、欧米及びアジアにおける販売を拡大予定



MANI Medical Beijing Co., Ltd. (MMB)

- 景気や規制、医療消耗品市場の動向について注視



MANI MEDICAL DEVICE MALAYSIA SDN. BHD. (MMM)

- 2023年11月に本稼働に向けた準備完了
- 2Qより東南アジア地域(マレーシア、フィリピン、インドネシア、シンガポール等)を対象とした営業活動を開始予定



MANI MEDICAL INDIA PRIVATE LIMITED (MMI)

- エンド専門医による一般歯科医師への勉強会を開催



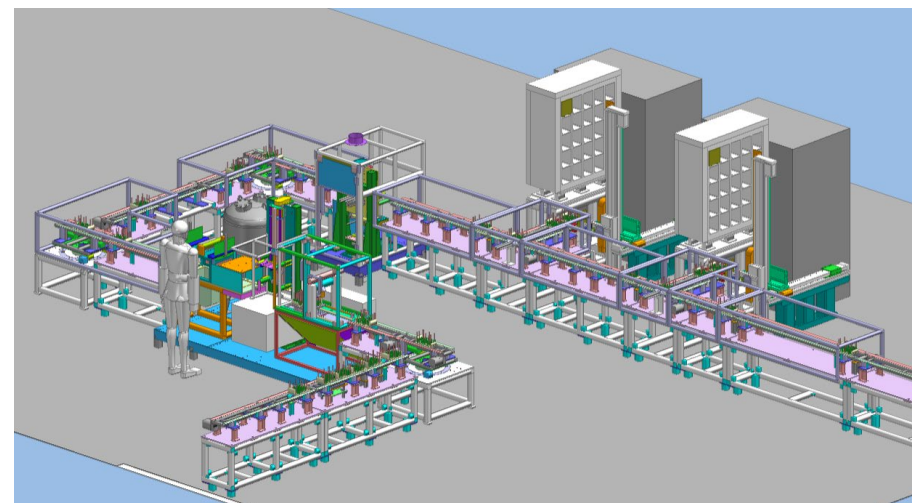
Topics #4: グローバル生産体制の構築

花岡工場(建設中のスマートファクトリー)に眼科ナイフの自動化生産ライン導入を追加決定

- ・ 高齢化の進行や新興国の経済成長等により、世界的に眼科手術件数の増加が予想される
(うち、白内障手術が過半以上を占める見込み)
- ・ デジタル技術を活用し、省人化生産の仕組みを構築することで、高品質・低コスト生産を進化させる

眼科ナイフ量産ライン 投資計画

投資額	眼科ナイフ設備 9.2億円 滅菌設備 1.2億円 合計 10.4億円
生産能力	200万本/年間
スケジュール	設備発注: 2024年1月～ 量産開始: 2025年9月～
目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 量産実証および将来の海外生産を見据えた生産ライン標準化 ・ 検査技術の精度向上、技術者育成 ・ 即納体制の強化・スピードアップ



スマートファクトリーの自動化生産ラインイメージ図

Topics #5:「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2023」受賞

一般社団法人 日本取締役協会が主催する「コーポレートガバナンス・オブ・ザ・イヤー2023」において、特別賞・経済産業大臣賞を受賞

- ・ 財務パフォーマンスが向上している点も考慮しつつ、社長・CEOの選任・後継者計画において、先進的な取組を行っており、自社の実状に応じてよく考えられた仕組みが構築・運用されている点が特に評価された
- ・ 売上高500億円未満の中堅上場企業として、当社が史上初の受賞



Corporate Governance
of The Year

世界一の品質を世界のすみずみへ *THE BEST QUALITY IN THE WORLD, TO THE WORLD*

本資料に記載された業績見通し等の将来に関する記述は、資料作成時点で入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。様々な要因により、実際の業績等が変動する可能性があることをご承知おきください。また、この資料に記載された情報は、あくまで当社をより理解して頂くためのものであり、必ずしも投資をお勧めするためのものではありません。

《お問い合わせ先》

マニー株式会社 経営企画グループ

栃木県宇都宮市清原工業団地8-3

TEL:028-667-1811

Email: ir@mani.inc

HP: <https://www.mani.co.jp/>



補足資料

ご参考：新セグメント計算方法による比較

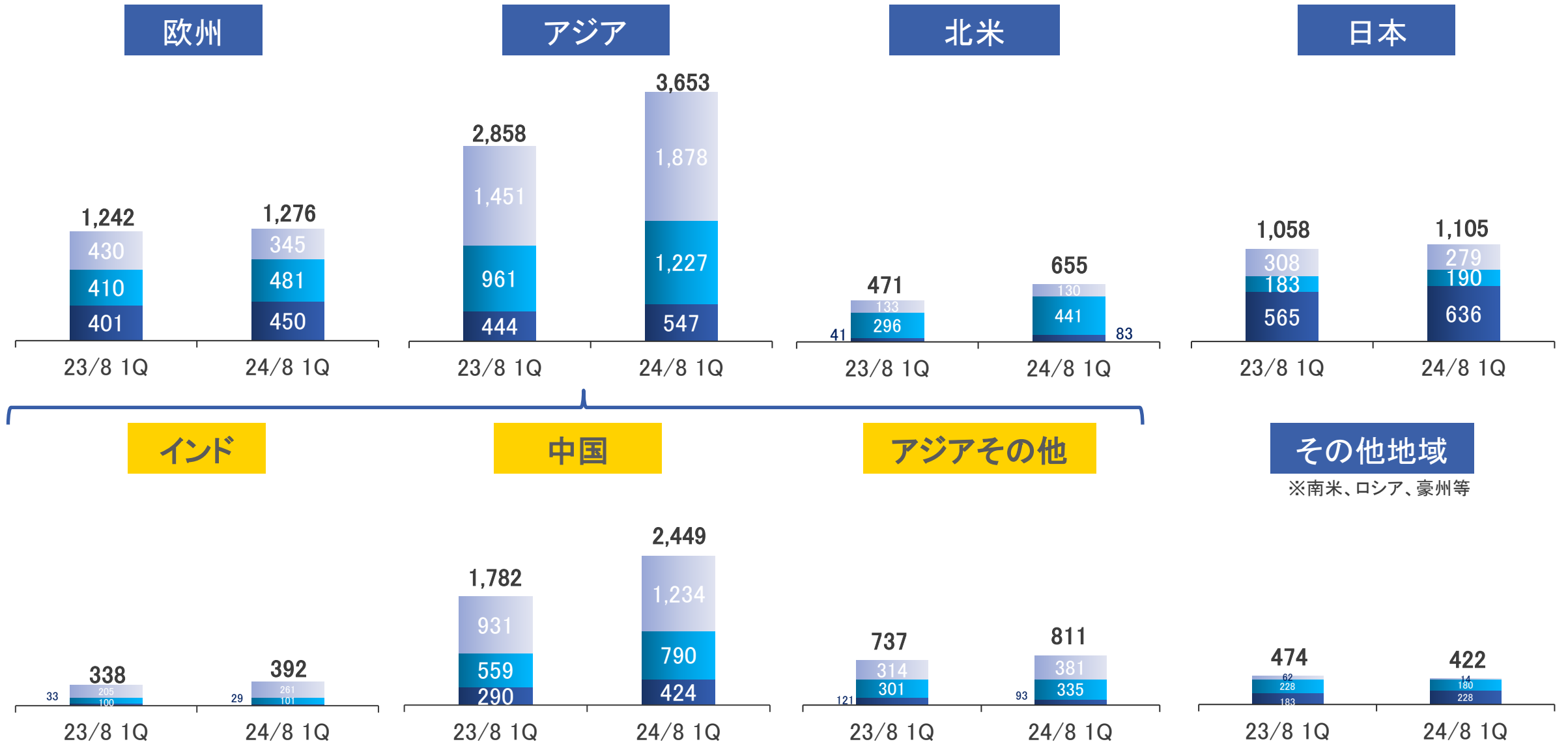
	科目	2023年8月期 1Q実績 (旧方式)	2023年8月期 1Q実績※ (新方式)	2024年8月期 1Q実績 (新方式)	実績増減 (新方式)
サージカル 関連製品	売上高	1,637	1,637	1,945	+308
	営業利益	476	453	651	+197
	営業利益率	29.1%	27.7%	33.5%	+5.8%
	(販管費)	515	538	644	+106
アイレス針 関連製品	売上高	2,081	2,081	2,520	+439
	営業利益	595	665	966	+301
	営業利益率	28.6%	32.0%	38.3%	+6.4%
	(販管費)	599	529	594	+65
デンタル 関連製品	売上高	2,386	2,386	2,648	+262
	営業利益	677	630	605	-25
	営業利益率	28.4%	26.4%	22.8%	-3.5%
	(販管費)	785	833	984	+151

※2023年8月期1Q実績：各セグメントの販管費を新たなセグメント計算方法により再計算したもの

売上高の状況(地域別 詳細)

(単位:百万円)

- デンタル
- アイレス針
- サージカル



会社概要(2023年8月31日現在)

商号	マニー株式会社	代表者	代表執行役社長 齊藤 雅彦
証券コード	7730	従業員数	単体:366名 連結:3,685名
創業	1956年(昭和31年)	資本金	1,066百万円
本社	栃木県宇都宮市清原工業団地8番3		

世界一の品質を世界のすみずみへ

販売地域

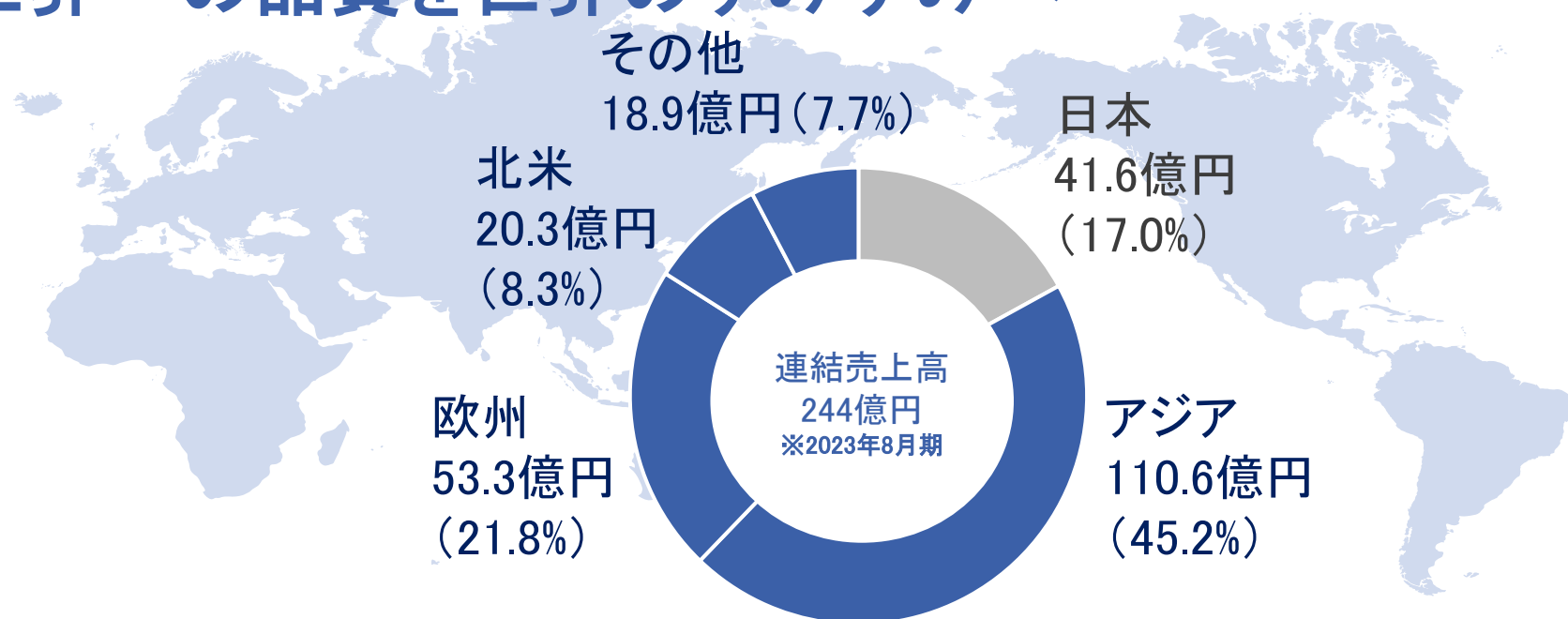
120ヵ国以上

海外売上高比率

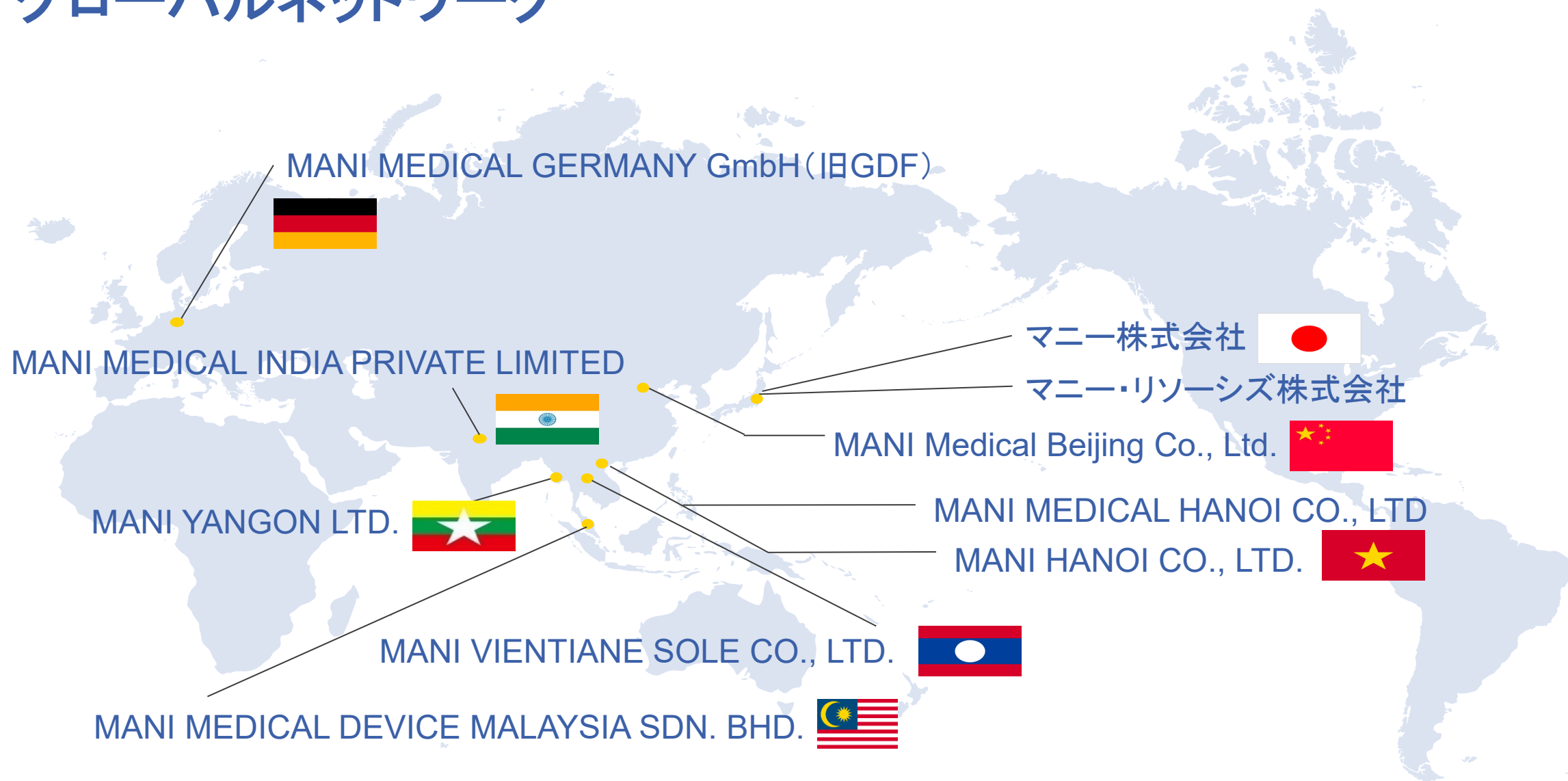
83.0%

眼科ナイフ

世界シェア 30%程度



グローバルネットワーク



歴史・沿革

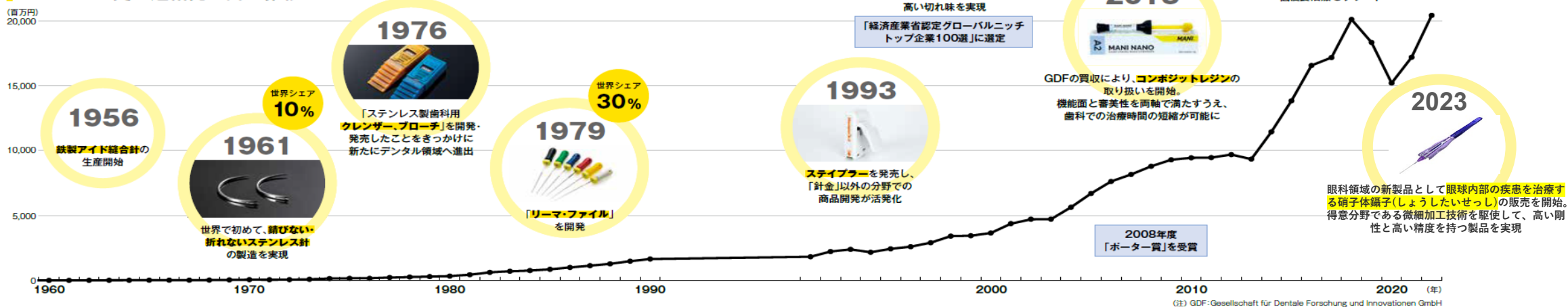
- ・創業から一貫して医療小物消費財の開発・生産・販売に取り組む
- ・ニッチな製品群に特化したビジネスモデルで、世界的に高い市場シェアを獲得
(Johnson & Johnson, Alcon, Dentsply Sirona等の世界的企業との差別化を実現)
- ・ベトナムでの高品質・低コスト生産体制を確立したほか、近年はデンタル領域でドイツ企業(MMG)を買収し、事業シナジーも追求

マニーのあゆみ

マニーは創業以来、患者と医師の役に立つ製品を創り出すことを追求し、微細加工技術が必須とされる眼科・歯科治療機器の領域において、ビジネスモデルを進化させグローバル展開を進めることで成長してきました。

これからも、社会の求めるニーズや事業環境の変化を細やかに捉えた事業展開により、持続的な成長を目指します。

マニーの歴史と連結売上高の推移



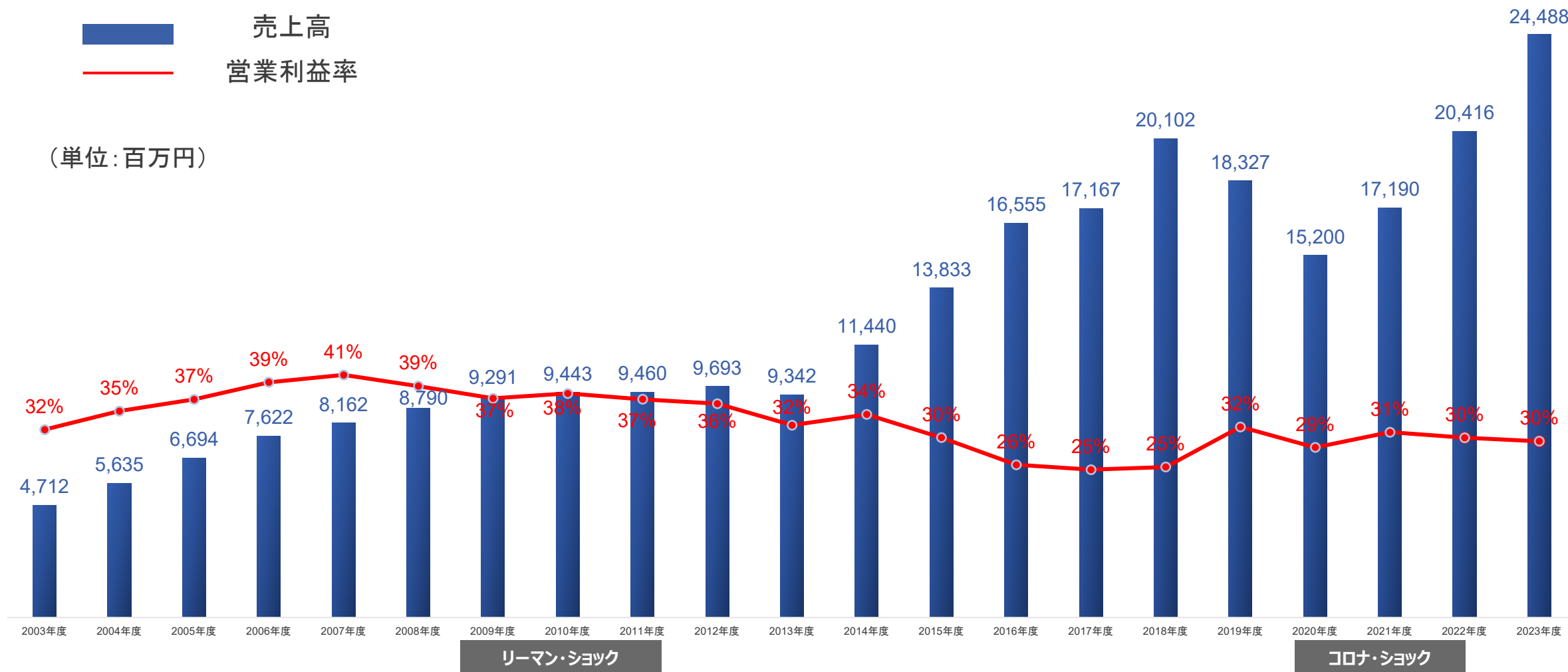
戦略立案の基準 「やらない」経営

トレード・オフ（やらないこと）を明確化し、愚直なまでに実行

- ①医療機器以外扱わない
- ②世界一の品質以外は目指さない
- ③製品寿命の短い製品は扱わない
- ④ニッチ市場（年間世界市場 5,000億円程度以下）以外に参入しない

長期成長の実現に向けて(1)

- ・ 売上高の成長と高水準の利益率を両立
- ・ 不況期に強いビジネスモデル(リーマン・ショック&コロナ・ショック時でも高収益率)



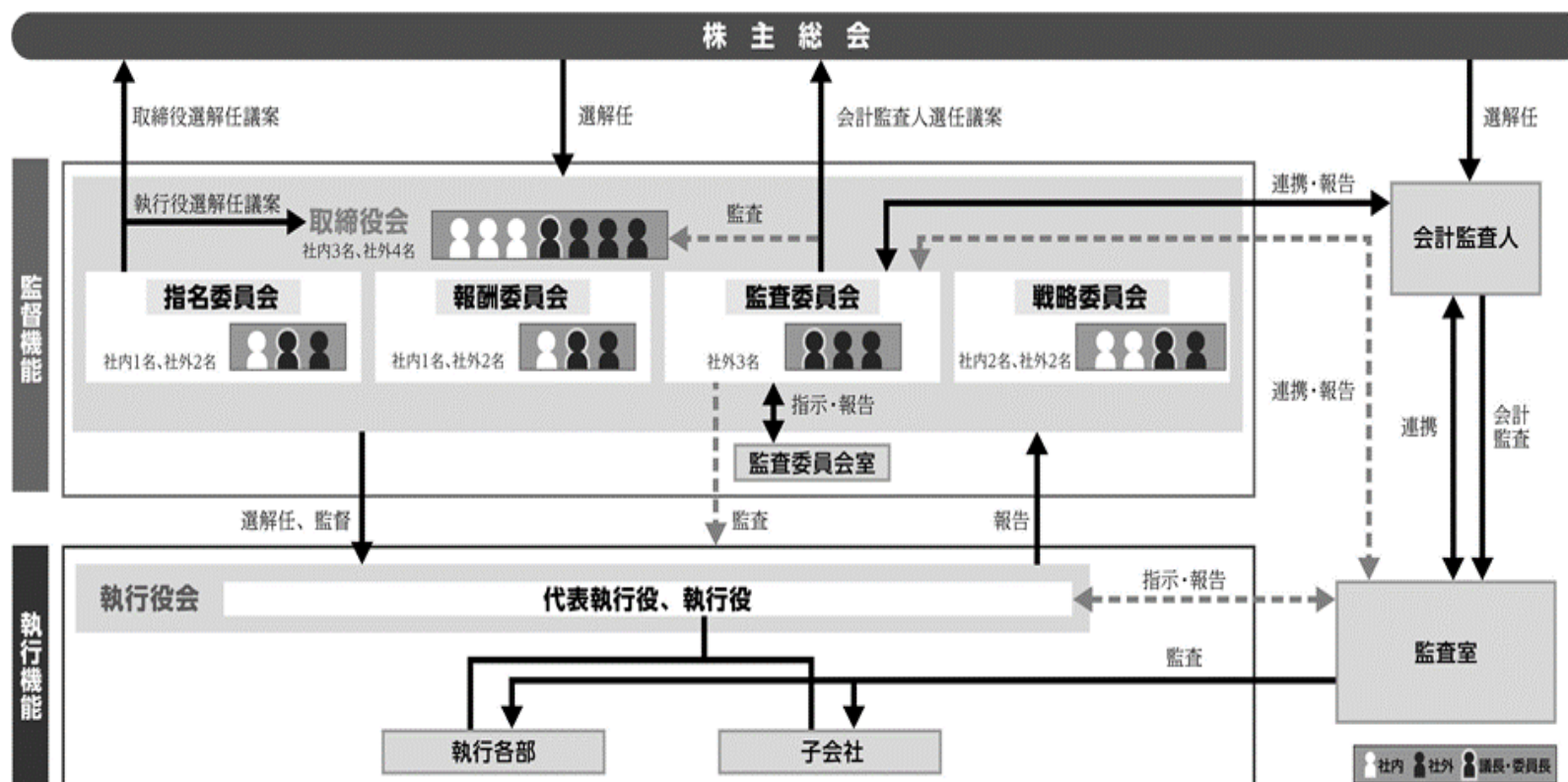
長期成長の実現に向けて(2)

TOPIX(東証株価指数)を大きく上回る株価成長



ガバナンスへの取り組み

- 2004年より委員会等設置会社(現 指名委員会等設置会社)に移行
- 独立社外取締役が過半数
- 取締役会議長も社外取締役
- 各委員会(指名委員会・監査委員会・報酬委員会、戦略委員会)の委員長も独立社外取締役





THE BEST QUALITY IN THE WORLD, TO THE WORLD

世界一の品質を世界のすみずみへ